

承合事項 提案理由

承合事項：

新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

提案理由：

(福山大学)

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、本学では臨時休館（但し、教職員は事前の連絡があれば利用可能）という措置をとっています。それに伴い、学生・研究者の自宅学修・在宅研究の補助のため、各種データベースのリモートアクセスを可能とするよう手配しております。

他大学様では、現在こういった状況で、従来とは異なる措置を何か取られているのか、今後の運営の参考にさせていただきたく存じます。

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策
 - ② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項
 - ③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法
 - ④ ILL の依頼・受付など、対応状況
-

(広島商船高等専門学校)

当館では一般開放・時間外（夜間。休日）開館の一時中止、職員の交替での在宅勤務実施にともなう開館時間の短縮（8：30～17：00→9：00～16：00）を行っているが、他校の対応事例をご教示いただき参考にしたい。

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

		① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考	
広島大学		<p>【学内者対応】</p> <p>短縮開館、一部サービスの再開 期間：2020年6月1日（月）～ 開館時間：（平日）中央・東・西・霞図書館：17時まで、東千田図書館：16時半まで（土日祝日）全館休館</p> <p>■短縮開館中のサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の貸出・返却・更新・キャンパス間の資料取寄せ ・文献複写/図書借用申込・新規購入依頼 <p>※6/1まで館内滞在禁止・座席利用不可。</p> <p>6/16から各図書館閲覧席の一部を間引いた上で利用再開（座席は職員の手作業で毎日消毒）。ラーニングコモンズ、グループ閲覧室、閲覧個室は閉鎖。</p> <p>■入退館方法：全館、学生証/職員証での認証。学生証/職員証がない場合、入退館不可</p> <p>■利用者への協力願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱や咳、咽頭痛などの症状がある場合来館自粛要請・来館時はマスク着用必須 ・こまめな手洗い・人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける <p>【学外者対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス対策のため、広島大学で学外者の入構を原則禁止していることから、学外者（一般利用者等）へのサービス（入館・閲覧・貸出・利用相談等）は当面の間休止 ・6/16以降、特定の学外者は、一部サービス対応可とする（事前申請制） 	<p>・広島大学 本部よりカウンター対応者用のマスク配布</p> <p>・広島大学「新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動指針」を参照</p> <p>6/1より「レベル2」(要警戒)(中程度の活動制限)</p>	<p>・図書館で提供している電子リソース等の情報をWebサイトで案内</p> <p>・メール、Webレファレンス 対象者：学内者、学外者</p> <p>・オンライン図書館ガイド、講習会 対象者：学生、教職員</p>	依頼・受付可	<p>図書宅配貸出サービス（2020/5/13（水）～2020/5/29（金）まで）実施</p> <p>対象者：広島大学の学生</p> <p>対象資料：各図書館に所蔵の図書</p> <p>申込上限：1日3冊まで、料金：無料</p>		
尾道市立大学		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の入館はメールでの事前予約制とし、書庫や閲覧室への入室は1室1名、資料探しやコピーのための30分以内の利用。 ・貸出希望資料が明確な場合は、予約貸出を推奨。予約図書を受け取り来られない場合は、送料着払いにて対応。 ・PCやコピー機の利用も可とし、利用に際しては、学生が利用記録に記入し、機器の消毒。 ・入館する人は、施設利用票に入館日の健康状態を記入し、提出。（体調不良があれば入館不可。後日の利用） ・入館時はマスク着用と手指の消毒をおこなう。 ・利用可能な曜日・時間：平日（月から金）8:45から16：45まで。 ・図書館は、同日時・同室に利用者が集わないよう調整の上、入館許可（日時・利用可能コーナー明記）のメールを返信する。 ・学生は、当日入館に際して、施設利用票を記載して、チェックを受ける。 ・学生は、制限時間内に、許可されたエリアで、閲覧や複写を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学内の危機管理対策会議で、大学全体の方針や各施設の対応を決定している。 ・事務員全体で、Microsoft Teamsに掲示した「事前予約表」で施設利用者を管理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複写物の郵送を希望する場合は、現金書留で料金を受領した後に発送。 ・データベース・電子ジャーナルを可能な限り学外アクセスできるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他大学等への文献複写の申込申請は可能で、利用者はOPACにログインして手続きする。 ・他大学等からの依頼の受付もしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学外者の入館は当面の間中止している。 ・4/22～5/31まで、交代で1名を在宅ワークにした。 ・開館時間：8:45～17:00（月～金） 		
県立広島大学		<p>大学構内立ち入り制限に伴い、図書館を事前入館許可制（学内者のみ）限定開館としている。</p>	<p>危機対策本部、施設管理担当部署と連携しながら、対策を講じている。</p> <p>図書館と利用者との資料のやりとりを郵送（着払料金後納）で行えるよう、担当部署と調整した。</p>	<p>・貸出・返却・館内資料の文献複写の宅配サービス</p> <p>・各種電子資料のリモートアクセス</p>	<p>・本学教員からのILL依頼をメールで受け付けている。</p> <p>・他機関からの受付を一時停止し、再開時期を検討している。</p>	なし		

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

		① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
広島市立大学	(6月22日からの対応) 大学に登校届を提出している学生の入館を認め、座席を間引いた上で利用させます。換気、一日2回の消毒液での消毒を実施し、出入口付近に手指の消毒液を設置。カウンターには間隔を空けて並ぶよう床に印を付けています。ラーニングコモンズは閉鎖しています。また、学外の利用はご遠慮いただいている。	本学では、理事長を本部長とする「新型コロナウイルス感染症対策本部本部員会議」を設置し、学内の危機管理に係る対策等について総合的に検討・実施しており、図書館等の付属施設における対応についても、この枠組みの中で決定しています。	・学生対象で資料の郵送貸出を実施しています。往復料金は図書館が負担します。 ・ウェブサイトや学生用の電子掲示板で、電子書籍やデータベースの学外からの利用方法や青空文庫などの紹介をしています。 ・知的トライアスロン事業のため、電子ブックで文芸書を購入しました。	ILLは利用できます。他館がサービスを再開はじめたので、徐々に通常通りの状況に戻ってきています。	前期授業が対面で実施できなくなったため、図書館ガイドも対面ではなく、動画を作成し、大学の専用サイトで公開する形で実施しました。		
福山市立大学	<継続> 間隔を空けて着席するよう注意喚起 閲覧机にアクリルパーテーションを設置(予定) グループ学習室を利用停止 AVブースの2人同時利用を停止(1ブース1人の利用のみ可) 消毒液を設置 非常口を開扉して換気 カウンターにビニールカーテンを設置 学外利用者の利用停止、貸出中の図書資料の返却期限日を自動更新 <中止> 休日の含めた分散勤務 臨時閉館 開館時間、開館日の縮減	なし	<継続> 学内アクセス限定のデータベースについて学外からアクセスできるアカウントを取得 <中止> 郵送貸出 ILL複写物の転送 図書購入申込みのオンライン申請 メール等でのレファレンス受付 (いずれも6/14までのサービスだが、来館が困難な学生には引き続き対応している)	通常どおり対応している。	貸出冊数の変更(通常の倍)		
エリザベト音楽大学	4月から行っていること ・貸出冊数・返却日とも、学生が利用しやすいよう増冊・延長等柔軟に対応している。 ・保存資料に影響を与えない場所の扉や窓を、換気のため何か所か開けたり、開けられない空間は、扇風機をつけ空気を逃がしている。 ・24時間換気システムを稼働させている。 ・従来カウンター1か所に設置していたアルコール消毒液を、2か所の出入口に設置した。 ・発熱、咳の症状、体調不良の学生の登校は認めていない。 ・マスクを着用し、出入口設置のアルコール消毒薬で手指消毒をして入館する。 ・三密注意のポスターを作成し、出入口に掲示している。 ・カウンターが密になる場合は間隔を取るよう、間隔目印として待機椅子を設置した。 ・県からの要請もあり、閲覧机・ドノブ・スイッチ・PC等、手がよく触れる場所の消毒を実施しているが、消毒のための人員や時間も相当かかる上、専門知識を持ち合わせないため、どの位の頻度でどのように行えば安全なのかの確信は持てていない。	・大学全体で、コロナ対策を行っている。	・平常どおりに開館しているので、特別なことは行っていない。	・平常どおりに行っている。	・県から貸出・返却時に、資料を消毒するよう指導があったが、コーディングしていない資料が多いことから実施は困難であると答えたところ、CDケースは実施するようにとのことだった。 ・一定時間の保管隔離を行ってから棚に戻すことも検討したが実施はしていない。 ・カウンター等に飛沫防止保護パネルやビニールを設置したいが、予算の関係で準備ができない。	・本学は、4月6日(月)までオリエンテーション、4月7日(火)~13日(月)は授業・レッスンを行い課題等の学生へのケアを行った後、4月14日(火)~5月6日(水・祝)は休講、5月7日(木)~5月末まではオンラインレッスン・授業を行った。 ・大学・図書館は休業要請機関であるが、県をまたぐ移動が制限されたため、寮生・自宅外生を実家に帰すことができず、音楽大学なので、寮生・自宅外生・自宅で練習できない学生たちに練習場所を提供する必要があることや、オンライン環境が整っていない等、必要最小限学生の入構を、三密を避け、マスク着用・手指消毒実施の上で認めた(学事部で学年・氏名・入構時間・退出時間を記入)。 ・図書館も、教授会からの要請があり通常どおり開館した。 ・県から出勤者削減要請があり、夏期特別休暇の前倒し取得や年休で出勤調整を行い、開館のための最少人数で業務にあたった。 ・6月1日(月)からは、県の大学等に対する休業要請解除により、平常運営に戻した。 ・試験週間の延長開館を実施するかどうかは検討中。	

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

	① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
日本赤十字広島看護大学	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館入口と館内飲食所に手指消毒液を設置。 ・貸出と返却カウンターの前にビニールカーテンを設置、貸出を待つ際の利用者の待機位置を指定（足形を床に貼りつけ） ・館内に注意喚起の貼り紙を掲示、手が触れる部分などの定期的な除菌消毒を行う。 ・閲覧席、視聴覚資料の視聴コーナーの利用を制限する。（机ごとの利用可能人数を制限） ・図書館内学習室（個室）の利用を禁止、学習用ブースの利用時間を制限する。 ・換気のため、図書館入口の自動ドアや窓等を常時開放する。 ・一般利用者の利用を当面の間、制限する。 	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・学内のみ利用可能となっていたデータベース（医中誌Web）の契約をアクセスフリープランへ変更、学外からも利用可能とした。 ・学外からも利用できるデータベース等を学生と教員に案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ILLの依頼、受付は通常と同様に行つた。 ・学生の学内立入禁止期間中に文献複写が届いた場合は、振込票を依頼者（学生）へ送付、複写代金の振込が完了したことを確認後に、図書館より文献複写を郵送した。 ・ILL依頼文献が本学図書館所蔵文献の場合、学内で複写をして郵送した。 		
比治山大学	<p>学生登校禁止時期においては、閉館。教員は利用可</p> <p>登校禁止解除後（6/1以降）は、開館。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内者のみの利用 ・開館時間の短縮 ・土曜日閉館 ・飛沫防止のシートをカウンターに設置 ・入口の自動扉は解除し人一人が通れる幅だけ開放 ・常時窓開放 ・カウンター付近、オンラインマンドリンター付近、入口付近に足形シール（ソーシャルディスタンス用）貼付 ・机、椅子、PCの消毒 ・階段の一一方通行指示 ・会話を慎む、大声禁止を掲示 ・手指消毒液の設置 ・マスク着用 ・利用禁止（ラーニングコモンズ、DVD視聴コーナー、グループ学習室） ・利用制限（自習用パソコンと座席については、半数～1/3程度利用可 番号札で管理） ・返却はカウンターではなく返却ボックスに入れてもらう ・貸出は、トレーニ本と学生証のバーコードを上にして提出してもらう ・コピー機は職員が操作、お金のやり取りにはトレーリー使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・飛沫防止シートの設置…施設担当が実施 ・シールドの購入…図書館より他部署に案内しまとめて発注 ・「授業目的公衆送信保証金制度」への登録…学長室より依頼を受け図書館が申請 ・部署ではありませんが、データベース等の学外からのアクセスについて、教員より学生に知らせらるという形を取りました。 ・様々な理由で遠隔授業を受けられない学生に対して、図書館のラーニングコモンズにおいて、Chromebookを使って受講を可能にした。（教務課への協力） 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベース、電子書籍の学外からのアクセスを可能に。（電子ジャーナルは、以前より大学院生と該当教員は、学外からのアクセス可能） ・本の貸出（＝郵送や守衛所での受渡し）を検討しましたが、実施には至りませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付については従来通り実施しました。 ・依頼については、学生からは依頼も問い合わせもなく、教員のみを対象としました。 	<p>・5月末まで、学内各部署は、2グループに分かれ、半日出勤、半日テレワークとし、別グループとは極力接触しないようにしました。</p>	
広島経済大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の短縮（9:30～16:30）と土曜日開館の休止 ・学外者の利用停止（2020年3月初旬以降） ・マスク着用及び手指消毒の義務化並びに非接触型体温計による入館時の体温測定（37.5℃以上の者の入館禁止） ・入館者名簿及び入退館時刻の記録 ・総合カウンター及びレファレンスカウンターに飛沫防止用のビニールシート設置 ・閲覧等サービススペース及び設備（O P A C 、P C 、A V ブース等）の利用制限 ・入館時間の制限（原則一人2時間、但し、入館者の状況によって延長も可） ・電子メールによる図書の貸出受付 ・遠隔地に住む学生に対する貸出図書の郵送サービス（送料は送り分のみ大学負担） ・通常貸出（貸出期間2週間）の返却期限日の延長（9月30日まで） ・閲覧席、カウンター、階段手すり及び利用P C 等の消毒 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを忘れた学生は、学生課でペーパータオルによる簡易マスクを作成させている。 ・保健室から非接触型体温計を借用 ・閲覧席及び階段手すり等の消毒は、管財課を通じて清掃業者に委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の電子ブック及びデータベースは学外からの利用が可能になっている。 ・1年次入門ゼミの授業時に館内で実施する図書館ガイダンスについて、動画入りP P資料を作成し、オンライン授業で使用してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生については、図書の借受けの受付を停止し、文献複写のみ通常通り対応している。 ・教職員については、通常通り対応している。 	特記事項なし	
広島工業大学	<p>6月17日現在</p> <p>本学学生（学部生、大学院生）及び教職員を対象に限定的に開館</p> <p>開館時間の短縮（9時～16時開館、夜間なし、土日休館）</p> <p>入退館時、ICカードの読み取り</p> <p>検温の実施</p> <p>座席の利用制限</p> <p>原則、自動貸出機での貸出</p>	<p>財務部：透明カーテン、アクリルパーテーション、パーテーションポールの設置</p>	<p>丸善eBookLibraryでの電子書籍の閲覧、電子ジャーナル、データベースの閲覧（学認証認証）</p> <p>郵送による図書の貸出サービス（学生対象）</p> <p>学内便による図書の貸出サービス（教職員対象）</p>	<p>原則、受付はWEB上で行い、通常通りの運営を行っている。</p>	<p>限定開館以前の閉館時には、教員からの依頼に基づき学生利用を許可していた。</p> <p>教職員が利用する場合にも、事前に来館時間を申告して頂き、利用を許可していた。</p>	

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

	① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
広島国際大学	新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策 当館は、5月31日まで完全閉館とし、職員の交代勤務を行った。6月1日から時間を短縮（9:00～17:00）で開館しており、今後徐々に通常に戻していく予定。 開館後も、当面の間は一般利用者の使用をお断りし、学生・教職員については入館記録をとりマスクの着用、手指の消毒をお願いしている。	本学の感染拡大防止のための行動指針に則り、図書館の活動制限指針を定めた。	メールによる貸出し希望図書の受付、発送業務（送料は図書館負担） 電子BOOK、電子J、電子DBの利用（学外VPN接続または共通ID発行）	ホームページからの複写依頼の受付、相互貸借の受付および発送	学外からのVPN接続相談業務、電子BOOK、電子J、電子DB利用についての問い合わせ等	
広島国際学院大学	(1)館内利用者への呼びかけ、掲示での注意喚起 1. 手指のアルコール消毒、咳エチケット 2. 利用者の間隔を広くとる 3. マスクの着用（当分の間） (2)カウンターでの対応 1.利用者との物理的な距離を設ける（ビニールシートの設置） 2.館員の手洗い・手指消毒の徹底、マスクの着用（当分の間） (3)体調不良者への利用自粛 1.学内・学外とともに、熱や咳等の症状のある体調不良者への入館を制限 (4)施設利用の中止 1.個室の利用中止（グループ学習室、Library cafe等） 2.視聴覚資料、視聴覚機器の利用中止 (5)利用者等が手を触れる箇所（ドアノブやテーブル等）の清掃・消毒、開閉室等の換気 (6)学外利用者の利用中止（当分の間）	学生支援課および保健室と連携し、情報交換・情報共有	(1)「蔵蔵Ⅱビジュアル」期間限定による学外アクセスサービスの利用 (2)「Academic Search Elite」学外アクセスサービスの利用	通常どおり実施	基本的に対面で授業を行う状況であれば、開館し職員は通常勤務、学生の入構が禁止されるなどの状況となれば、臨時休館とし、職員は交替での在宅勤務を実施。 今後は、感染拡大の状況をみながら、利用時間の短縮、利用内容の制限などを実施、状況に合わせて職員の交替での在宅勤務も検討。	本学は6月1日より、対面授業が開始したのに伴い、図書館も座席数を減らし、施設の利用を一部制限して開館しています。
広島修道大学	●開館は平日午前10時から午後4時まで、土日は休館 ●館内施設（ラーニング・コモンズ、グループ学習室）利用停止 ●学生の入館は事前予約制（教職員は事前予約不要） ●学生入館時の検温 ●入退館を1ヶ所に制限	緊急対策本部の事務局である学長室総合企画課との連携 ●感染症拡大防止に係る大学の方針決定に従い、図書館の対応を決定 ●他部署の対応と併せて学長室総合企画課から情報発信	(6月24日現在の状況) ●予約貸出（学生がWeb予約した図書を来館貸出） ●郵送貸出（学生がWeb予約した図書を自宅等に郵送） ●文献の複写・郵送（当館所蔵雑誌の記事・論文を複写して学生の自宅等に郵送） ●ILLによる複写物の郵送（複写物を一旦当館で受け取り学生の自宅等に郵送） ●図書館ホームページに「電子資料に関する案内」のバナーを設け、電子資料の利用方法や 利用範囲拡大に関する情報を掲載	●レファレンスサービスは非対面で実施 ●学生・教職員からのILL申込みは図書館Webサービス利用のみ	●学外者入構禁止措置に伴う、学外利用者の利用停止 ●カウンター及び事務室内に飛沫防止カーテン・飛沫防止パネルを設置 ●カウンター対応の回避（自動貸出機の利用等） ●全部局でスプリットチーム制を導入、大学勤務と在宅勤務の二つに分かれて交代で業務（6月14日で終了）	

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

	① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
広島女学院大学	<ul style="list-style-type: none"> 図書の貸出郵送サービスの実施（予約して直接受け取りも可） 閲覧・複写予約サービスの実施（事前予約制、1日2時間滞在可） 館内限定利用のデータベースの複写・郵送サービスの実施 初年次セミナー図書館案内の動画作成・配信 	健康管理センターの職員と連携を取り、学生が来館した際に触れる場所をリストアップし、その場所によって消毒剤の種類を教示してもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> データベースのリモートアクセス実施（蔵書II・ジャパンナレッジ・Academic Search Complete） EBSCO電子書籍リモートアクセスの実施（同時アクセス無制限） 	通常通り実施している。	<ul style="list-style-type: none"> 現在本学は入構制限があるため、図書館に限らず他部署に用がある学生は予約制となっており、「入構登録フォーム」に登録した学生のみ入構が許可されている。当日は必ず「健康観察記録シート」の持参が必須となっている。現在図書館は学外者の利用は中止しており、夜間開館も中止している。基本的にには昼間も閉館しているが、予約制の限定開館を実施している。教職員に関しては自由に利用できる。また図書館カウンターには飛沫防止用のアクリル板を3つ設置し、職員は毎日退出前に、多数の人が触れた場所を消毒している。更に返却本については、資料を除菌ボックスで除菌後、1日置いて書架に返却している。 図書館では、利用する学生に以下の事項に従って来館してもらっている。 <ul style="list-style-type: none"> (1)マスク着用 (2)入館、退館時に手指の消毒 (3)入館ゲートは利用せず、ゲート右の開いている通路を利用 (4)エレベータの使用禁止 (5)トイレは1階のみ使用 (6)パソコン使用禁止（検索用のOPAC端末1台のみ使用可） (7)「閲覧予約者管理表」に利用した場所を記載して、カウンターに提出 (8)手で触れた資料は返却棚かカウンターに返却 (9)個室・グループ演習室・プレゼンテーションルーム使用禁止 (10)図書館利用後に他部署に行く場合は別途予約が必要 (11)帰宅後は、手洗い、うがいをする 	
広島都市学園大学	<ul style="list-style-type: none"> 臨時休館 4/1～6/21 制限付き開館 6/23～（時短開館 平日9:00～17:00 土曜日休館、利用制限） 学外者の利用禁止（卒業生のみ6/23～要事前連絡で利用可） 手指用消毒液、掃除用消毒液の設置 カウンター周りの仕切り設置 	<ul style="list-style-type: none"> 大学が作成した行動指針に基づき、新型コロナウイルス対策本部や保健室教員の協力を得て、図書館の利用基準を作成した。 館内での感染対策や利用者受入条件などについて、保健室からアドバイスをいただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> リモートアクセスの導入 電子書籍、データベースの提供元からの無料提供の情報告知 郵送による貸出し 	<ul style="list-style-type: none"> 教員は利用可 学生については、状況に応じて対応文献の引き渡しは代金と引き換えに行っているが、来校可能になってからの支払いを可能にした。また、普段は利用者負担で行っている自宅等への郵送を無料にした。 他大学からの複写依頼は対応 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館職員の時短勤務・在宅勤務の実施 	
広島文化学園大学	<ol style="list-style-type: none"> 学外者：立入禁止（3/3～当面） 学内者：6/1からの対面授業開始に伴い開館再開本学の指針を受けて平日短縮開館、土曜休館 カウンターに飛沫防止パネル、閲覧机にパネル仕切り座席数低減 入館に際しマスク着用・手指消毒、1日2,3回程度の机椅子消毒と換気について事務部と情報共有した 	<ol style="list-style-type: none"> 学園の「危機管理マニュアル」に基づいて対策・対応をする 設管面で、事務部より物資や設置作業の提供を受けた消毒液の配布、飛沫防止パネルや網戸の設置、3密回避ポスター（くまモン） コロナ関連の支出のため、予算の使途変更について事務部と情報共有した 	<ol style="list-style-type: none"> 各キャンパス館の連絡メールアドレスを相談窓口の連絡先として提示 電子ジャーナルや新聞記事データベースは学外からアクセスできる臨時ID（無料）の提供を受けた蔵書IIは7～9月の3か月間は有料プランに切替え、全キャンパスで50アクセスを確保する 遠隔授業の学習支援システムに、図書館ガイドス資料をPDFにして提供した 	<ol style="list-style-type: none"> 通常通り対応できるキャンパス館とできない館に分かれた（職員数による） 文献複写の自宅への郵送（学生より依頼がある場合送料個人負担） 	<ol style="list-style-type: none"> 本学の指針が出る毎に、休館等のお知らせを図書館ホームページに更新 職場の方針により職員が半分ずつの出勤体制になり（4/20～5/22）、テレワークのためMicrosoft Teams、Meet等のビデオ会議ツールが推奨された 6月から開館を再開する際に、図書館の受入体制（消毒・換気の実施、座席数低減、パネルで仕切られた閲覧机の写真、利用上の注意等、）を、文書で教職員に配信した 	

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

	① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
広島文教大学	<p>平日8：45から17：00まで（通常より時間を短縮）で開館している。 【館内】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手指消毒液の設置とマスク着用 閲覧席、椅子の利用制限（閲覧席を減らす、換気できない場所の利用中止、机の配置の変更） 共用物の利用の中止及び制限 検索パソコンの利用を中止し、モニターに蔵書検索のQRコードを提示 筆記用具の共用中止 ノートパソコンの貸出をカウンターでの申込制に変更 プリンタの利用制限 カウンターへ飛沫感染防止のビニールを設置 カウンター、プリンタの順番待ちの位置を表示 定期的な換気、消毒 <p>【事務室】</p> <ul style="list-style-type: none"> 机の配置変更 来客対応カウンターへ飛沫感染防止のビニールを設置 定期的な換気、共用物や共用部の消毒 	<ul style="list-style-type: none"> 他学習支援施設との連携 学生、教務、総務、施設、看護師と施設利用や感染予防についての情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> 本の貸出返却、文献複写の受け取り（郵送） データベースや電子書籍の利用 レファレンスサービス（Web受付） 電子ジャーナルや電子書籍のトライアル 	<ul style="list-style-type: none"> ILLの依頼 文献複写の依頼は通常とおり受付。休業要請の間の引き渡しは、学生は郵送のみ対応。 教員は来館と郵送。6月1日からは、来館と郵送での引き渡しに対応 貸借は、休業要請の間は教員のみ受付。6月1日以降、学生も受付を開始。 ILLの受付 4月22日～5月6日まで休止。5月7日から再開。 	<ul style="list-style-type: none"> 学生の貸出冊数を増やした。それに加え、卒業研究生は貸出期間を通常より長くしている。 	
福山大学	<ul style="list-style-type: none"> 開館延長、土曜日開館を当面の間休止（平日8：30～17：00までの開館で対応） 座席数の制限 貸出、レフアレンス両カウンターにアクリルパネル設置 入館利用者のマスク着用必須と手指消毒の実施 利用座席の消毒 座席記録票の記入・提出要助 返却図書の殺菌処理 学外者の入館利用禁止（当面の間） 図書郵送貸出サービス（本学生限定、送料大学負担） 動画による蔵書検索など一部DBのガイド実施（youtube限定公開） 	<ul style="list-style-type: none"> 用度課に消毒液の設置依頼 施設課にアクリルパネル設置依頼 図書郵送貸出サービス実施にあたり、企画文書課と郵便物管理について情報共有 大学入構許可を得た者は図書館利用可 	<ul style="list-style-type: none"> 各種データベースのリモートアクセス化措置（期間限定） 利用ガイド動画の作成 DB等へのリモートアクセスの積極的な推進（告知活動） 電子書籍利用推奨（トライアル+リモートアクセス化） 図書郵送貸出サービス（本学生限定、送料大学負担） 	<ul style="list-style-type: none"> 6/21までの臨時休館中、学生のILL依頼物の受け取りが困難なため、依頼の受付のみ実施し、複写・貸借物は22日以降の受け取りに併せて手配 システムからのILL受け取り通知メールの文面変更（6/22以降受取可能の旨） 	<ul style="list-style-type: none"> 臨時休館中のサービス案内を、図書館HP、大学HP、学内ポータルからの通知、教職員へはメール通知 	
福山平成大学	<ul style="list-style-type: none"> 図書館利用者を本学学生及び教職員のみとし、一般利用者の立ち入りを制限 館員による館内の除菌消掃作業（適宜） 飛沫感染予防のために貸出・返却カウンター前にアクリル板等を設置 開館時間の短縮（※8時30分から19時30分の開館時間を8時30分から17時までに変更） 	<ul style="list-style-type: none"> 教務課と連携し、図書館を利用する予定の授業日時及び出席予定者数の確認を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 館内資料の宅配サービス（臨時閉館時のみ。現在はサービス停止中） 医中誌web、日経テレコンのリモートアクセスサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ILL業務については通常通り実施 	<p>特にございません</p>	
安田女子大学	<ul style="list-style-type: none"> 席数の制限（従来の席数の約1/2） 換気（一部の窓を常時開放） 自動貸出機や返却ボックスなど非対面での貸出・返却を推奨 ヘッドホンなどの使用機器の消毒（アルコールによる拭き取り） 	<ul style="list-style-type: none"> 全学生に手指消毒用のアルコールを配布（学内敷地所に補充用アルコールを設置） 	<ul style="list-style-type: none"> 電子的資料のリモートアクセス用臨時ID・PWの提供（通常は、主としてIP認証） 図書館ガイド資料の作成と提供（オンライン授業支援として） 	<ul style="list-style-type: none"> 複写サービスは、入構制限期間中も継続的に受付。複写物は学生の自宅へ郵送。現在は、対面授業の再開に伴い、通常通り図書館カウンターでの受け渡しを行っている。 他館からの資料貸借は、入構制限期間中は、条件を館内利用としているため休止とした。現在は、通常通りサービスを提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月18日（土）から大学の入構制限措置に伴って休館とした（教職員は利用可能）。 休館中は、予約受付を休止し、返却期限を対面授業開始までとした。 	

承合事項：新型コロナウイルス感染症拡大防止における大学図書館の対応状況

提出大学：福山大学、広島商船高等専門学校

	① 新型コロナウイルス感染症の影響による、現在行っている対策	② 対策を行うにあたって、他部署との連携など、実施事項	③ 来館せずに利用できる学修・研究支援方法	④ ILLの依頼・受付など、対応状況	⑤ その他対応事例	⑥ 備考
近畿大学工学部	<p>4月3日から6月9日までキャンパス学生立ち入り禁止により図書館は閉館。6月10日から開館、一部サービスを再開</p> <p>【開館時間・利用者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の短縮（平日 8:45～20:00 → 9:00～17:00）、土曜・日祝日は閉館 ・大学への入構が許可された学生（大学院生、4年生ほか許可者）、教職員のみ入館可 <p>【利用サービス】</p> <p>図書資料の閲覧・貸出・返却、キャンパス間の資料取寄・受取、新規購入依頼、PCコーナーの利用</p> <p>【施設利用制限等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧席、グループ研究室、研究個室、A Vコーナーは利用不可 ・PCコーナーの利用台数制限 <p>【利用上の注意・対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調不良者は入館不可 ・来館時はマスクの着用の徹底 ・手指消毒用アルコールの設置 ・長時間の滞在禁止 ・入館後は咳エチケットを徹底、他の利用者との距離を確保し館内での会話禁止 ・利用図書用返却台設置 ・カウンター窓口にクリアパーテーションを設置 ・出入口・窓を開放し換気 ・職員のマスク着用、手指消毒用消毒液の設置 ・設備・機器、貸出返却図書の除菌作業実施 	<p>・事務所管（学生支援課）と授業実施（オンライン）についての業務連携</p> <p>・事務所管 感染症対策の物品手配（消毒液、マスク、検温器、パーテーション等）</p>	<p>・電子資料の利用促進 電子ジャーナル、データベース、電子ブック、その他電子資料（雑誌、新聞、辞典・事典）等</p> <p>・学生への宅配図書貸出サービス（5/11～継続中）</p> <p>・学生がオンライン書店で利用できる図書ギフトコード贈呈</p> <p>・学外からリモートアクセスによる電子リソースの利用</p>	<p>・ILL依頼・受付停止（4/11～6/16）</p>	<p>特にありません。</p>	
海上保安大学校	<p>・入館者への注意喚起等 図書館入口に啓発用ポスターを掲示 手指消毒液及び使い捨てマスクの設置 ・館内の換気 空調（送風）装置の活用、必要に応じ窓を開ける等 ※ その他、緊急事態宣言解除までの間、職員が交代で在宅勤務を行ったほか、開館時間の短縮（月・火・木曜日通常18:30閉館のところ、17:00閉館に短縮）を実施した。</p>	<p>・特になし。</p>	<p>・実際の該当事例はないが、ILLに準じて、コピーやFAXなどの手段を用いる方法が考えられる。</p>	<p>・当館は、依頼（該当事例あり）、受付（該当事例なし）とも通常どおりに対応していたが、相手先図書館が閉鎖していたり、サービスを停止していたりといった状況だったので、依頼者（当校教官）に待つもらう状態となった。（現在でも相手館のサービス再開待ちの案件がある。）</p>	<p>・特になし。</p>	
山陽女子短期大学	<p>6月1日より、図書館は原則、貸出と返却に限定して来館を許可。 利用については、職員の指示に従う。</p> <p>6月26日から、登校解除となりましたが、授業は遠隔でを行い、一部の授業のみ 感染予防対策実施の上、実施。 図書館は自習可能になったが、細かく指示を与える。</p>	<p>毎日の健康管理チェック表の記入の徹底。 各部署毎に感染予防対策を実施。</p>	<p>電話やメールでの対応。</p>	<p>ILLは主に教員が利用するので、支障なく実施している。</p>	<p>大学HPにて、対応が変わるとたびに情報発信を行う。</p>	
呉工業高等専門学校	図書館棟改修による閉館中のため、現在は対策等を行っていない。	改修後の開館（後期授業開始日を予定）に際しては、リスク管理対策本部等と連携しながら、対策を講じていく予定	特になし	本校教員からのILLの依頼をメールで受け付けている。	除菌ボックスを購入予定（発注済み）	
広島商船高等専門学校	未回答					